

愛荘町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (令和6年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 4年度の人件費率
令和5年度	人 21,190	千円 10,686,244	千円 138,179	千円 1,672,841	% 15.7	% 14.7

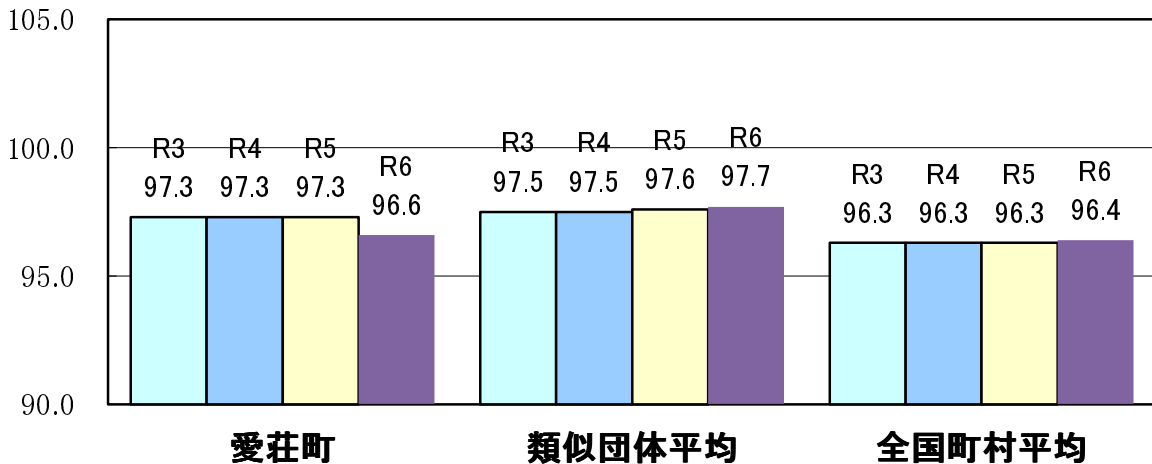
(注) 1 地方財政状況調査の区分による普通会計決算により記載しています。

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数	給与				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 類似団体平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤労手当	計 B		
令和5年度	人 171	千円 568,463	千円 90,142	千円 225,290	千円 883,895	千円 5,169	千円 5,567

(注) 1 職員手当には児童手当・退職手当を含みません。
2 職員数は、令和5年4月1日現在の人数です。

(3) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数です。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】人事院勧告どおりに実施。国に準じて見直し等に取り組む。

① 給料表の見直し

【**実施** 未実施】

実施内容（平均引下げ率、実施時期、経過措置の有無等具体的な内容）

（給料表の改定実施時期） 令和6年4月1日 （内容） 一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、初任給および若年層の俸給月額を引き上げ

② その他の見直し内容

宿日直手当について、国と同様に見直しを実施。（平成31年4月1日実施）

住居手当の支給対象となる下限金額を引き上げ、それを原資に手当額の上限を引き上げ（令和2年4月1日実施）

(5) 特記事項

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（令和6年4月1日現在）

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
愛荘町	40.3 歳	301,600 円	353,240 円	334,764 円
滋賀県	41.7 歳	316,992 円	415,375 円	360,809 円
国	42.1 歳	323,823 円	405,378 円	- 円
類似団体	40.8 歳	307,711 円	366,746 円	336,067 円

②技能労務職

区 分	公 務 員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似種類	平均年齢	平均給与月額 (B)	
愛荘町	0.0 歳	0 人	0 円	0 円	0 円	—	—	—	—
うち学校給食員	0.0 歳	0 人	0 円	0 円	0 円			円	
うち用務員	0.0 歳	0 人	0 円	0 円	0 円			円	
滋賀県	53.0 歳	80 人	307,285 円	351,528 円	334,829 円	—	—	—	—
国	51.2 歳	1,829 人	288,144 円	330,553 円	- 円	—	—	—	—
類似団体	51.2 歳	7 人	267,319 円	286,648 円	276,387 円	—	—	—	—

区 分	参考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
愛荘町	—	—	—
うち学校給食員	— 円	— 円	—
うち用務員	— 円	— 円	—

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。（平成29年～31年の3カ年平均）
 ※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。

※年収ベースの「公務員（C）」及び「民間（D）」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算額です。

- (注) 1 「平均給料月額」とは、令和6年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。
 また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出しています。

(2) 職員の初任給の状況（令和6年4月1日現在）

区 分		愛 荘 町	滋 賀 県	国
一般行政職	大 学 卒	196,200 円	205,264 円	196,200 円
	高 校 卒	166,600 円	173,318 円	166,600 円
技能労務職	高 校 卒	- 円	- 円	- 円
	中 学 卒	- 円	- 円	- 円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（令和6年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	277,160 円	- 円	- 円
	高 校 卒	276,816 円	296,700 円	- 円

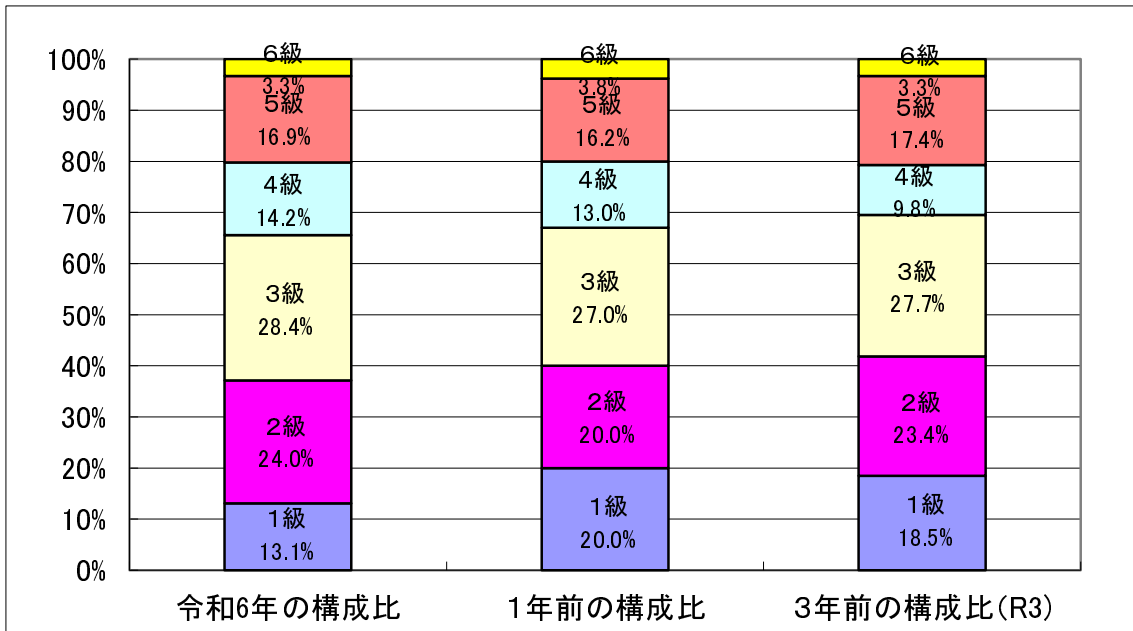
※「-」は該当者なし

3 一般行政職の級別職員数等の状況

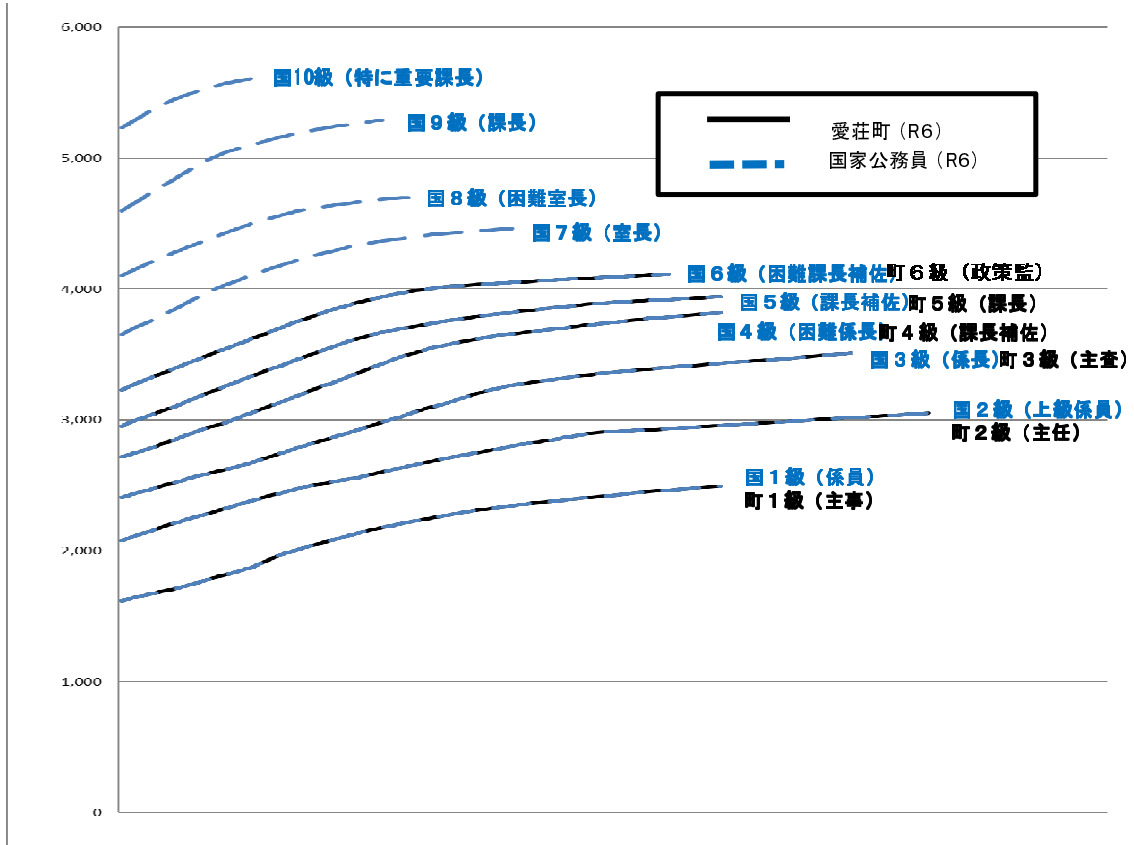
(1) 一般行政職の級別職員数の状況（令和6年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
6級	政策監	6人	3.3%	335,000円	415,700円
5級	課長・参事	31人	16.9%	309,800円	398,200円
4級	課長補佐	26人	14.2%	287,300円	386,100円
3級	係長・主査	52人	28.4%	261,300円	354,700円
2級	主任	44人	24.0%	230,000円	308,500円
1級	主事	24人	13.1%	183,500円	258,100円

- (注) 1 愛荘町職員の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））（令和6年4月1日現在）



(3) 昇給への勤務成績の反映状況

令和6年4月2日から令和7年4月1日までに おける運用	愛荘町		国	
	管理職員	一般職員	特定管理職員	一般職員
イ 人事評価を実施した	○	○	○	○
標準に加え、上位および下位の区分も適用	○	○	○	○
標準に加え、上位の区分も適用				
標準に加え、下位の区分も適用				
標準の区分のみ適用				
ロ 人事評価を実施していない				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

愛 荘 町	滋 賀 県	国
1人当たり平均支給額（令和5年度） 1,408 千円	1人当たり平均支給額（令和5年度） 1,727 千円	—
(令和5年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 6月 1.200 月分 1.000 月分 12月 1.250 月分 1.050 月分	(令和5年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 1.200 月分 1.000 月分 1.250 月分 1.050 月分	(令和5年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 1.200 月分 1.000 月分 1.250 月分 1.050 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算5%～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算5%～20% 管理職加算15%、20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算5%～20% 管理職加算10～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

○勤勉手当への勤務成績の反映状況

令和6年度中における運用	愛 荘 町		国	
	管理職員	一般職員	特定管理職員	一般職員
イ 人事評価を実施した	○	○	○	○
標準に加え、上位および下位の区分も適用	○	○	○	○
標準に加え、上位の区分も適用				
標準に加え、下位の区分も適用				
標準の区分のみ適用				
ロ 人事評価を実施していない				

(2) 退職手当 (令和6年4月1日現在)

愛 荘 町			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.670 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.670 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)	
1人当たり平均支給額	9,864 千円				

(3) 地域手当 (令和6年4月1日現在)

支給実績 (令和5年度決算)		— 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額 (令和5年度決算)		— 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度 (支給率)
全域	— %	— 人	— %

(注) 地域手当補正後ラスパイレス指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準比較するため地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数。

(補正前のラスパイレス指数 × (1+当該団体の地域手当支給率) / (1+国の指定基準に基づく地域手当支給率) × 100)

(4) 特殊勤務手当 (令和6年4月1日現在)

愛荘町においては、特殊勤務手当は支給していません。

(5) 時間外勤務手当

支給実績 (令和5年度決算)	21,078 千円
職員1人当たり平均支給年額 (令和5年度決算)	170 千円
支給実績 (令和4年度決算)	31,704 千円
職員1人当たり平均支給年額 (令和4年度決算)	260 千円

(注) 職員1人あたり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績」と同じ年度の4月1日現在の総職員数 (管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とならない職員を除く。) であり、短時間勤務職員を含む。

(6) その他の手当 (令和6年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (令和5年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (令和5年度決算)
扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> ■子 月額 10,000円 ■扶養親族 月額 6,500円 □満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子 加算月額 5,000円 	同		12,857 千円	238,093 円
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> ■借家、借間 (最高支給額) 月額 28,000円 	同		10,557 千円	310,500 円
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> ■通勤距離片道2km以上 □交通機関利用 (最高支給額) 月額 55,000円 □自動車等を利用 2,000円~31,600円を支給 	同		10,126 千円	67,060 円
管理職手当	<ul style="list-style-type: none"> ■政策監級 月額 63,300円 ■課長級 月額 54,600円 ■所長/室長/参事級 月額 52,800円 ■課長補佐級 月額 38,800円 	—	—	34,967 千円	563,984 円
宿日直手当	<ul style="list-style-type: none"> ■宿日直 一回 4,400円 	—	—	1,118 千円	12,021 円

5 特別職の報酬等の状況（令和6年4月1日現在）

区 分		給料月額等	
給 料	町 長	740,000 円	(参考) 類似団体における最高/最低額 890,000 円/ 414,500 円
	副 町 長	625,000 円	730,000 円/ 522,900 円
報 酬	議 長	330,000 円	445,000 円/ 271,000 円
	副 議 長	260,000 円	372,000 円/ 217,000 円
	議 員	240,000 円	340,000 円/ 202,000 円
期 末 手 当	町 長 副 町 長	(令和5年度支給割合) 3.40 月分	
	議 長 副 議 長 議 員	(令和5年度支給割合) 3.40 月分	
退 職 手 当	町 長	(算定方式) 給与月額×在職月数×43/100	(1期の手当額) 15,273,600円
	副 町 長	給与月額×在職月数×26/100	7,800,000円
	備 考		(支給時期) 任期毎

- (注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額です。
 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

6 職員数の状況

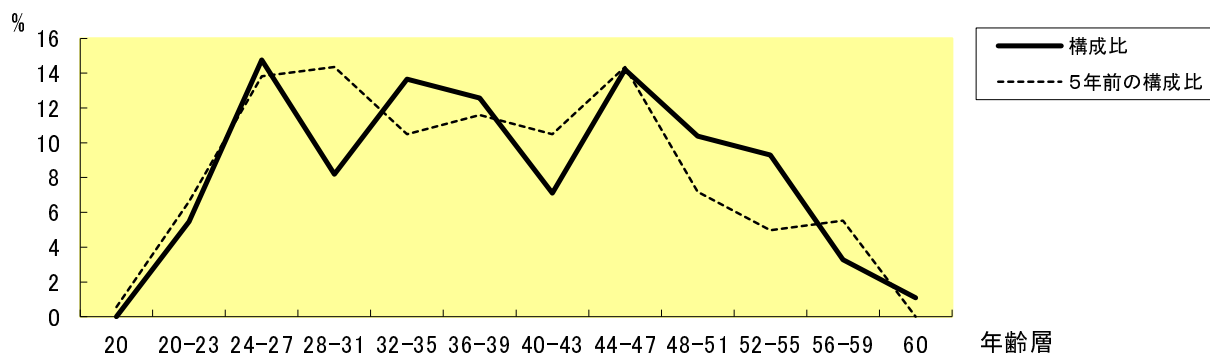
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

区 分 部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
		令和5年	令和6年		
普 通 会 計 部 門	議会	2	2	0	
	総務企画	34	36	2	
	税務	9	9	0	
	民生	44	37	▲7	
	衛生	14	14	0	
一 般 行 政 部 門	労働	3	4	0	
	農林水産	7	7	0	
	商工	2	2	0	
	土木	8	8	0	
	計	123	119	▲4	<参考> 人口1万人当たり職員数 56.16 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 62.03 人)
	教育部門	48	50	2	
	小 計	171	169	▲2	<参考> 人口1万人当たり職員数 79.75 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 77.42 人)
公 営 企 業 計 等 部 門	病院			0	
	水道			0	
	下水道	2	2	0	
	その他	12	12	0	
	小 計	14	14	0	
	合 計	185	183	▲2	<参考> 人口1万人当たり職員数 86.36 人
		[193]	[193]		

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数です。
 2 []内は、条例定数の合計です。

(2) 年齢別職員構成の状況 (令和6年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	0人	10人	27人	15人	25人	23人	13人	26人	19人	17人	6人	2人	183人

(3) 職員数の推移

(単位：人)

区分 部門	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	122	122	123	123	123	119	-3 (-2.46%)
教育	43	45	45	45	48	50	7 (16.28%)
普通会計計	165	167	168	168	171	169	4 (2.42%)
公営企業等会計計	16	15	15	15	14	14	-2 (-12.5%)
総合計	181	182	183	183	185	183	2 (1.10%)

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

7 公平委員会の報告

(1) 勤務状況に関する措置の要求の状況 0件

(2) 不利益処分に関する不服申し立ての状況 0件

(3) その他 0件

いずれも令和6年度において、要求はありませんでした。